



第7号 令和4年9月30日(金)発行

敦賀気比高等学校・同附属中学校 教育相談室

メールアドレス sodan@tsurugakehi.ed.jp

あなたの価値基準とは？



それは、1つの受精卵という細胞から始まった。

1つから2つに、2つが4つに…、どんどん細胞が増えてきた結果として、今のあなたの身体がある。大きくなったものだ。

今まで食してきた多くの肉や野菜が、あなたのもつ設計図と生活環境に従って身体を作り上げてきた。途中、幾度となく、古くなった部分は体外に排出され、新たに食した材料によって作り替えられてきた。今のあなたの身体をつくる材料は、数年前のあなたのものと、ほとんど同じではない。

それでもあなたは、「私は、私であり、変わらない。」と主張することだろう。

それは、あなたの記憶がそうさせる。

朝、目覚めたら、昨日の「あなた」がそこに居る。そして、また新しい一日が始まり、続いていく。

そう、「あなた」は記憶なのだ。これまでの様々な経験の記憶の集合体なのだ。

もし、何らかの起因により記憶が消え去れば、または接続不能になれば、「あなた」は消えてしまう。

でも、生来の傾向をもつあなたの本質は、そこに居ることだろう。

様々な出来事に対する反応には、人それぞれ特有なものがある。

そんなあなたは、何を自分の価値基準として生きてきたのか。

社会生活を送る上では、法律、最低限のルールやマナーがあり、社会としての価値基準がある。

このことを意識して生活することは、大前提として大切なことだ。

ただ、あなたにはあなたの生き方がある。

あなたがこれまで引き寄せてきた材料と知識と経験から、今のあなたはできている。

人によって価値基準は異なり、様々な場面でも一つ一つの価値基準が異なっている。

だから、思うように生きていったらいい。

ただし、周囲に多大な迷惑をかけないことと、あなた自身が持続可能であることが条件となる。

他人や自分に対する迷惑行為には、遅かれ早かれ、そのしっぺ返しがやってくるであろう。

また、自分の価値基準を他人に押しつけるのは、分かりやすい迷惑行為であるが、

逆に、他人の価値基準を取り入れて、知らないうちに自分で自身を振り回している人もいる。

あなたの価値基準とは、何なのか？

幼い頃から今までのあなたを振り返ってみるといい。

あなたというものが見えてくる…



スクールカウンセリングのご案内

10月は、下記の日程でスクールカウンセリングを行います。
気持ちが少し疲れて、誰かと話してみたいと思う人は、担任の先生あるいは教育相談室まで申し出てください。

第1回 4日(火) 第2回 11日(火) 第3回 25日(火)

※ スクールカウンセラーの先生のご都合で、日程が変更になることがあります。
あらかじめご了承ください。

